



●この説明書は、必ず取付けされる方へお渡しください。

### ■取付けされる方へのお願い

●このドアクローザは、室内側に取付けます。

●本説明書は、外観右吊元用で説明してあります。左吊元の場合も、同じ要領で取付けてください。

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲注意** …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

### ▲注意

●ドアクローザの落下・故障の原因になりますので、下記事項をお守りください。

・各種取付けねじは、 $2.0\text{N}\cdot\text{m}$ { $20\text{kgf}\cdot\text{cm}$ }以上のトルクで必ず締付けてください。

・各種取付けねじは、付属のねじを所定個所に使用してください。

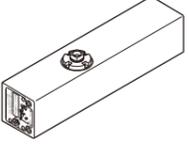
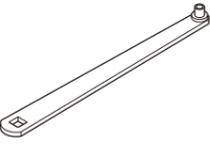
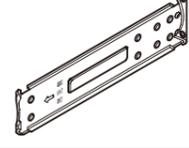
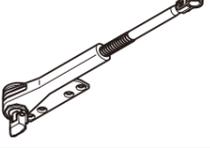
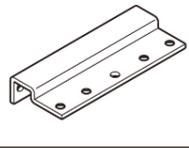
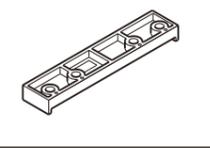
・固着剤付きのねじは、2度締めしたり、水に触れたものは使用しないでください。

●各速度調整ねじは、左へ1回転以上回転させないでください。ねじをゆるめすぎるとドアが急激に閉まり、思わぬケガをするおそれがあります。

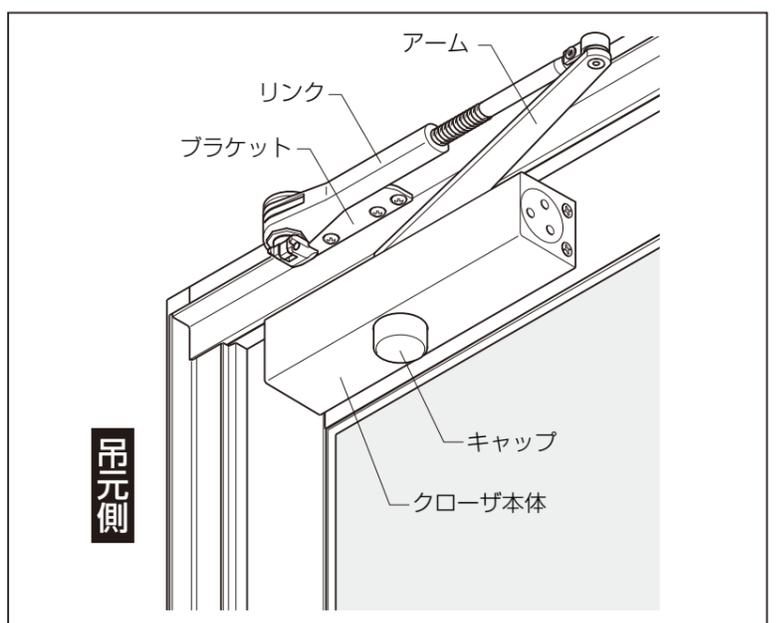
### ■ねじ一覧表

記号	姿 図	入数
イ	 丸皿小ねじ M5×12 (固着剤付き)	6
ロ	 丸皿小ねじ M5×16 (固着剤付き)	4
ハ	 丸皿小ねじ M4×16 (固着剤付き)	4

### ■部品一覧表

クローザ本体	アーム	キャップ
		
本体ブラケット	ブラケットリンク	アーム止めねじ
		(2本)
内クローザ裏板	内クローザ裏板スペーサー	
		

### ■各部名称図

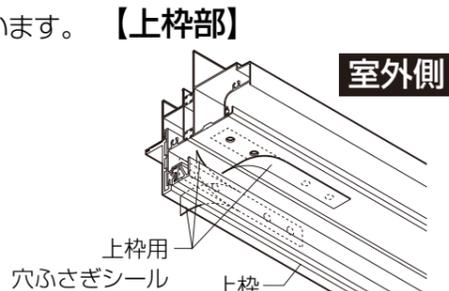


### ■取付け順序

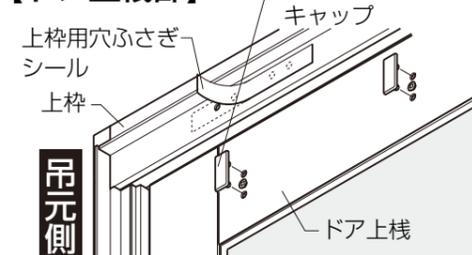
\*図はランマ無(上枠)で説明しています。

#### ①内クローザ裏板の取付け

①上枠用穴ふさぎシール(3枚)をはがし、ドア上機の穴ふさぎキャップを外します。



#### 【ドア上機部】

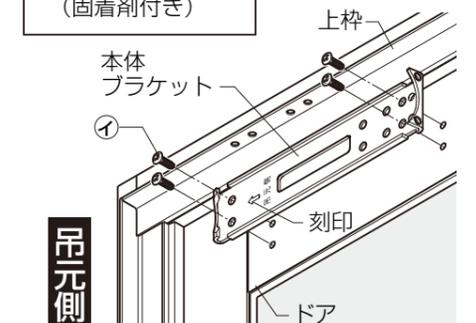


#### ②本体ブラケットの取付け

●本体ブラケットの刻印(←印)を吊元側に向け、ドアに、しっかりと取付けます。

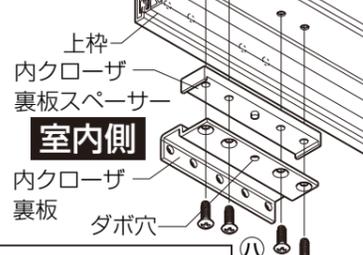
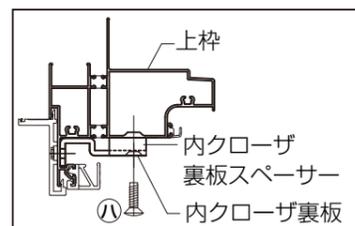
#### ■本体ブラケット止めねじ

①丸皿小ねじM5×12(固着剤付き)

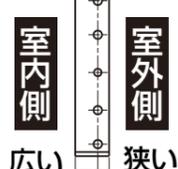


#### ■ランマなし(上枠)の場合

②内クローザ裏板スペーサーをはさんで、上枠に内クローザ裏板を、しっかりとねじ止めします。

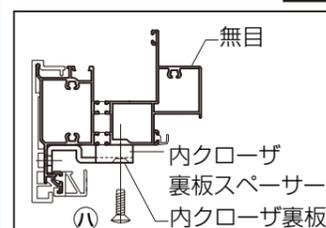
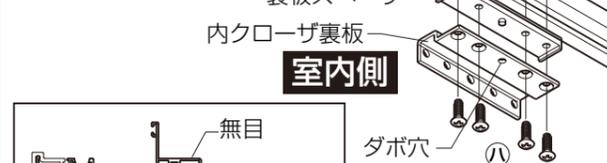


\*内クローザ裏板スペーサーの向きに注意して取付けてください。



#### ■ランマ付き(無目)の場合

②内クローザ裏板スペーサーをはさんで、無目に内クローザ裏板を、しっかりとねじ止めします。



### ▲注意

●取付けねじの締付けがゆるいと、ブラケットリンクがぐらつき落下・故障の原因になります。

### ▲注意

●本体ブラケット止めねじは必ず締付けてください。本体ブラケット止めねじの締付けがゆるいと、本体がぐらつき落下・故障の原因になります。

